

親と子の季節の体験事業 星空教室 9/30(金)

天気に恵まれ、満天の星の下、いいで天文台にて親子での星空教室が開催されました。きりりとした三日月の観察の後、国際宇宙ステーション『きぼう』を北の空に発見して参加者全員で感動しました。

今年は、例年にもまして大きな望遠鏡を準備していただき、土星の環や木星の縞模様をはっきり見ることができました。また、夜空に輝く様々な星座の名前やその見つけ方を教えていただいたり、天文台のメイン望遠鏡から見る星の輝きに「ダイヤモンドみたい!」とうっとりしたり、親子も秋の夜空の美しさに酔いしれた2時間でした。



= ふらり学講座 = 商店街を歩こう♪ part3 9/24(土)

「おとなの社会見学 商店街を歩こう」の第3弾です。桑島記念館を出発し2つのコースに分かれ、それぞれが6つの店舗を巡りました。お店の方のお話から、まちなかの活気があった時代を懐かしみながらも、様々な工夫を凝らし魅力ある商店にしていきたいというおもしろいお話が伝わってきました。

参加者の中に「ずっと探していた品物が偶然見つかった。」と喜んでその場で購入された方もいました。また、米沢市在住の方の参加もあり、地域性の意外な違いで話題が弾みました。立ち寄ったお店からいただいたお土産も好評でした。



= ふらり学講座&ふるさと史跡めぐり合同事業 = 昭和初期の地図で歩く長井のほそみち 10/22(土)

昭和4年の長井町の地図をもとに事業が企画されました。地図からは、当時の道路や建物の様子がよくわかり、とりわけ当時の道路が今も「ほそみち」として残っていることもわかりました。

当日は、スタッフも含め30名が参加し、長井市史の編纂にあたっておられる遠藤倫夫さんの案内で、宮船場から舟場街道、丸大扇屋から旧郡役所、栄町の今野石材店から中央会館、ココス付近の長井小跡地から小出船場までの「ほそみち」を探索しました。初めて通る道も多く、当時の長井のまちを知る貴重な体験となりました。



編集後記
コロナウイルスとインフルエンザの同時流行にゆれる日本列島ですが、秋のコミセンでは、たくさんの方々のご理解とご協力により、実り多き活動を行うことができました。いきいき交流フェスタやふらりまつりでは、老若男女たくさんの笑顔が集まりました。また、ふらり学講座には定員を上回る申し込みがありうれしい悲鳴が上がりました。冬本番の中ですが、コミセンでちょっと体を動かして身も心も温まってみませんか。

コミセンだより編集委員 佐藤 和子

速報 いきいき健康教室

今年度のメニューは
**屋内グラウンドゴルフ、
輪投げ、百歳体操(継続)、
そして頭の体操 麻雀**です。

*詳しくは1/13(金)配布の
チラシをご覧ください。

まちづくり ひとづくり みなくう〜る

発行/長井市中央コミュニティセンター 編集/中央コミセンだより編集委員会
長井市屋城町6-53 TEL・FAX (0238) 84-5869 E-mail: chuou-k@jan.ne.jp

第157号
(令和4年12月27日発行)



10月
8
どうぶ



11月
6
にちようび

交流センターふらりまつり

開会行事



長井めぐみ幼稚園の勇壮な獅子舞いでスタート



スポーツ体験

卓球やヨガなど、体を動かしてリフレッシュ



作品展示



おいしいコーナーも復活

売店や初めてのキッチンカー！3年ぶりのふれあい茶会も

中央地区子ども会育成協議会
& 長井工業高校コラボ企画



お化け屋敷は長蛇の列

長井南中生のボランティアも大活躍

今年もふらりまつりにはたくさんのご来場をいただきました。園児や高校生の発表、作品展示、クラフトやスポーツの体験コーナー。そして今年はお化け屋敷や防災コーナーなどの初めての試みも！
いろいろなコーナーを縦横無尽にめぐって楽しく過ごした1日でした。

販売体験



自分たちで育てた野菜を販売



アイロンプリントや木工に挑戦

技能まつり

600人以上が来場！楽しく開催！

交流センター ふらりまつり

11月
6
にちようび

防災コーナー



Voice

- ・段ボールベッドはしっかりした作り！日頃の備えが大切であることを学べた
- ・いろいろな防災グッズがあり勉強になりました

避難所の想定で避難者カードの記入も体験



感謝状が贈呈されました

11月3日に行われた長井市民表彰式において、前運営協議会長の鈴木要氏（横町）の地区公民館時代からの長きに渡る、住民と市政の協働の推進と、地域発展への貢献に対し感謝状が贈られました。

第5回 中央地区いきいき交流フェスタ

まちなかウォークラリー

10月
8
どようび

開会行事



体を動かすには絶好の天気。スポーツの秋を満喫です。

2回目となった今年のウォークラリーには15組50名が参加。3km、5km、7kmのコースに分かれ、それぞれ4つのチェックポイントでクイズに答えながら楽しく歩きました。

出発!



旧長井小学校第一校舎

文教の杜



クイズの答えはチェックポイントのどこかに。参加者とスタッフの会話も弾みます。

例えば...

Q.丸大扇屋は飯豊町のどこから長井市十日町に進出したでしょうか?
→A.飯豊町様



完歩賞の贈呈

わが地区の安全安心⑩

うちの地区ではこ～んな取り組みをしています!

自主防災や河川・水路の美化など、地区で取り組んでいる活動を、リレー形式で紹介します。今回は本町南です!



地域環境の整美と自主防災組織の機能に向けて

本町南地区長 風間 孝

本地区はほぼ市の中央部に位置し、線路東で昔からの住居が多い本町2丁目とあら町、ままの上の一部、線路西で45年程前から住居が増えてきた花作町、中道の一部を含め、約200世帯450人余が生活している。地区の環境整美に向け、5月と9月の年2回、道路・側溝・河川の除草や清掃を実施するとともに、隣組毎に道路脇花壇に花を植栽し、「花の長井」に潤いを与えている。

自主防災会活動としては、毎年6月に防災体制を構築し、助力を必要とする災害が見込まれる際に備えている。昨年と一昨年はコロナ感染予防のため自主防災会活動は中止。それ以前は、育成会や女性の会、光会に働きかけ、赤十字社の方々からご支援を頂き「炊き出し訓練」を実施。みんなで一つの事にトライし達成する喜びを味わった。今年度は3年ぶりに「炊き出し訓練」を計画したが、コロナ拡大により実施できず、役員で防災関連備品の点検を行い災害に備えることにした。(次回は四ツ谷です)



炊き出し訓練
(ビニール袋を使用した御飯作り)



炊き出し訓練
(豚汁は我らにまかせろ)